

個別施設計画

策定年月日

R2.12.1

1 対象施設・施設概要					
施設情報					
施設名称	援護寮	所管所属名称	障害福祉課		
公共施設等総合管理方針施設分類					
大分類	公共用施設	中分類	社会福祉施設	小分類	障害福祉施設
主要建物概要					
構造	鉄筋コンクリート	用途	社会福祉施設	建築日	H13.3.23
経過年数	19年	耐用年数	50年	目標使用年数	65年
運営方式	指定管理	管理者名称	社会福祉法人 宮城県社会福祉協議会	全延床面積(㎡)	724.68
所在地	大崎市古川旭五丁目7番21号				
2 計画期間					
計画期間は令和3年から令和13年までの10年間とする					
3 点検・診断によって得られた個別施設の状態					
別添「保全点検結果報告書」のとおり					
4 当該施設の必要性					
設置根拠規定等	地方自治法第244条の2, 障害者支援施設等条例		必要性の有無	有	
業務内容	精神障害者が自立した日常生活または社会生活を営むことができるよう、一定の期間にわたり生活能力の維持, 向上等のため必要な支援, 訓練を行う。				
必要性の判断理由	精神障害者の生活能力の維持, 向上等のための宿泊型自立訓練施設であり, 県内においては仙台市以外では唯一の施設であることから必要性は高い。				
5 施設ごとの今後の対策					
管理に関する基本的な考え方を踏まえた施設の管理方針	精神障害者の自立訓練のために必要な施設であり, 今後も適切な維持管理に努める。 点検・補修結果については, データを蓄積し今後の施設保全に活用する。また, 利用者の日常生活の場を提供する施設であることから, 予防保全の考え方を取り入れ, 劣化状況等に 応じた周期的な改修等を図るとともに, 計画的な修繕・更新を行う。 なお, 目標使用年数は, 宮城県公共施設等総合管理方針における推計条件を準用し, 法定耐用年数の30%増とする。				
施設間・対策間の優先順位の判断内容	令和2年度現在で築19年を経過する。自立訓練施設であることから, エアコンやガス給湯器(浴室用)などの各部屋で必要となる機器についてはこれまでも定期的な更新を行っており, 今後も定期的な更新が必要となる。 建築部分については, 令和2年度に屋上防水の全面的な改修工事を行っているが, 底部分や外壁等の改修は未実施であることから, 今後必要となる。また, 各居室の内装やベッド, 共用部分の食堂のテーブルや椅子等の備品についても劣化が進んでいることから, 改修, 更新が必要となる。 機械・電気部分については, 令和2年度に照明器具の更新を行ったが, その他の分電盤や配管関係は今後更新が必要である。				
6 対策内容, 時期及び概算費用					
別添「短期保全計画表」のとおり					
7 財源内訳					
別添「財源内訳資料」のとおり					

施設情報詳細(棟情報一覧)

棟 番号	中長期保全計画 対象区分		建物名称	財産区分 (選択)	取得年月日	建築年月日	建面積 (㎡)	延床面積 (㎡)	階数 (地上)	階数 (地下)	建物用途 (選択)	建物構造 (選択)	耐用 年数 (自動判 定)	経過 年数	点検区分 (選択)
	1500㎡ 以上	防災拠点													
1			事務所建	行政財産	H13.3.23	H13.3.23	497.95	724.68	2		庁舎	鉄筋コンクリート	50年	19年	保全点検
2															
3															
4															
5															
6															
7															
8															
9															
10															
11															
12															
13															
14															
15															
16															
17															
18															
19															

497.95 724.68